

港区コミュニティバス「ちいばす」の運行状況について

港区コミュニティバス「ちいばす」は、平成16年10月に運行を開始した既存2路線（田町、赤坂ルート）と平成22年3月に新たに導入した新規5路線（芝、麻布東、麻布西、青山、高輪、芝浦港南ルート）の合計7路線（8ルート）で運行しており、区は、新規5路線を対象として、運行経費と運行収入の差額について補助しています。

1 運行状況

(1) 利用者数

令和5年度の7路線（8ルート）合計の利用者数は3,737,602人で、令和4年度と比較して、521,063人増加しました（+16.2%）。

このうち新規5路線の利用者数は2,635,791人で、令和4年度と比較して、366,087人増加しました（+16.1%）。

（単位：人）

ルート	令和5年度	令和4年度	令和3年度
田町	893,288	761,002	690,726
赤坂	208,523	185,833	169,777
既存2路線 計	1,101,811 (+154,976)	946,835 (+86,332)	860,503 (+56,740)
芝	273,999	224,186	207,035
麻布東	86,812	77,330	72,283
麻布西	342,656	294,169	272,862
青山	518,000	457,145	400,409
高輪	709,396	626,668	591,632
芝浦港南	704,928	590,206	537,524
新規5路線 計	2,635,791 (+366,087)	2,269,704 (+187,959)	2,081,745 (+268,547)
全路線 合計	3,737,602 (+521,063)	3,216,539 (+274,291)	2,942,248 (+325,287)

※（ ）内は前年度からの増減数

(2) ルート別の収支率

令和5年度の新規5路線の収支率は45.3%で、令和4年度と比較すると、2.2ポイント増加しました。

年 度	新規5路線							既存2路線		
	芝	麻布東	麻布西	青山	高輪	芝浦港南	計	田町	赤坂	計
R5	27.0%	19.2%	43.8%	47.2%	67.7%	59.6%	45.3%	83.0%	41.8%	69.7%
R4	22.8%	19.0%	42.8%	43.3%	73.5%	54.4%	43.1%	74.8%	37.2%	62.4%
R3	22.7%	18.5%	39.1%	41.7%	66.5%	56.1%	41.8%	78.1%	38.9%	64.8%

(3) 新規5路線の運行収支

令和5年度の運行収入は、利用者数の増加により、約3,800万円増加しました。
一方、運行経費は、人件費や燃料費等の上昇により、約6,100万円増加しました。
(単位：千円)

年度	運行収入			運行経費				収支	補助金
	運賃収入	広告収入等	計	人件費	燃料油脂費	その他※	計		
R5	241,364	13,219	254,583	363,184	46,205	152,697	562,086	▲307,503	307,503
R4	207,795	8,408	216,203	318,842	45,507	136,977	501,326	▲285,123	285,123
R3	190,627	11,572	202,199	312,733	41,509	129,790	484,032	▲281,833	281,833

※ 車両修繕費、減価償却費、保険料、施設使用料等

2 令和5年度の実績

ちいばすを活用した広告をより多くの方に利用してもらえるように、区内事業者や地域団体等が特別価格で利用できる車内広告枠を創設し、町会や商店会等へ周知しました。

また、ちいばすにおけるDXの推進として、田町駅東口停留所、六本木ヒルズ停留所及び日赤医療センター内に、運行状況等が表示可能なデジタルサイネージ型の停留所標識（スマートバス停）を設置しました。

さらに、温室効果ガス排出量の更なる削減に向けて、芝ルートで運行している軽油車両2台をEVバスに更新しました。

3 令和6年度の実績

ちいばすにおけるDXの推進として、これまで、事前に営業所に電話予約のうえ、指定の日時にバス車内で販売していた定期券を令和6年9月からデジタル化し、いつでもどこでもスマートフォン等から購入することができるスマホ定期券を導入しました。

また、令和6年11月からは、お台場レインボーバスとの共通一日乗車券についても同様にデジタル化しました。

さらに、温室効果ガス排出量の更なる削減に向けて、軽油車両1台をEVバスに更新する予定です。